

くは後の君子其の否を除き、正を擧げて補益あらば、終に神明の冥慮にも納受ましまさむと、
拙筆を頤みす書寫さしめ、率川社頭に奉納し侍るものなり。

行年六十二歳

無名園古道 敬白

寛保壬戌歲林鐘釀且

漢國神社 奈良市大字漢國町ニアリ。モト韓神ト稱ス。神國音相若ケリ。故ニ「カンガウ」ト呼ビ遂
ニ漢國・漢櫻ノ字而ヲ用フルニ至レルナリ。祭神ハ園神大物主命韓神大己貴命少彥名命ノ三座ニシテ、古ハ率
川神社ノ別社タリ。故ニ仁安二年十月二十一日ノ率川神社記倭姫祝大二

別宮……

園韓神社三座 大神氏家牒曰、養老年中、藤史亦建園韓神社奉齋焉。神名帳云、宮内省坐神三

座、並名神大、新嘗、園神社一座、韓神社二座、舊記云、件神等素盞烏尊之子孫、守疫神也、傳聞、

園神者、大己貴命之和魂大物主命……韓神者、大己貴命、少彥名命也……○此一章ノ全文率川社

トアリ。以テ祭ル所ノ神名ヲ知ルベシ。然ルニ坊目考ニ之ヲ韓神大物主命園神大己貴命韓神少彥名命ト

スルハ頗ル故實ヲ失ヘリ。

トアリ。此ノ文ヲ玩味スルニ是率川社即チ春日及ビ當社ノ創立ヲ并記セルモノニシテ、所謂媛踏幡五十鈴姫命ハ春日率川ニ祭ラレ、大物主命ハ園神ノ名ヲ以テ坂岡ニ祭ラレタルナリ。其ノ「平城宮御世益造兩社之相殿爲三座」トハ既ニ上ニ述ブル如ク、率川社ハモト媛踏幡五十鈴姫命ノミナリシヲ養老中藤原不比等、子守・狹井ノ二神ヲ相殿ニ祭リ、初メテ三座トセシモノナルガ、ココニ兩社トアル其ノ一社ハ即チ坂岡ノ園神ニシテ、此ノ時不比等、韓神大己貴命少彥名命二座ヲ之ガ相殿トセシコト甚ダ著明ナリ。然ラバ即チ率川社記ニ「養老年中藤史亦建園韓神社奉齋焉」トアルハ、韓神ノ二座ヲ園神ノ相殿ニ創齋セシヲ記セルモノニシテ、亦ノ字ハ率川ノ相殿ニ襯接セシモノナリ。元要記ニ當社ノ事ヲ記シテ

崇峻天皇六年二月發西於春日里率川舊庭、社壇一所宮柱立……養老年丁巳四月甲子朔漢國社鎮
壇率川御門北面之内蘭林坊良方三所宮柱太敷立奉安神體……